



☆ 社訓 誠意 ☆

社長室だより



2022年12月末号

年々一年が経過するのが速くなっている。ついこの間、正月休み明けに年始回り途中から雪が降り翌日の平塚方面の年始回りをしながら雪の為の延着連絡や顧客への報告に菅原所長と車中から同時にしていたと思ったら菅原所長が1月末に病に倒れ、春先に新原さんが亡くなっていたと知り8月には会長が他界。11月に義母まで旅立ってしまった。そして又正月を迎える。

毎年年末恒例に行っている「108回 太陽礼拝」ヨガに昨晚行ってきた。ヨガの最も基本の一連の動きをただひたすら無言で108回（煩惱を除去する除夜の鐘と同数）行うのだ。昨年までは自分ができなかったことや

悔い改めたい事、伝えたい事を1回1回念じながら行うのだが今年はパターンを変えて平塚営業所所属の一人一人の名前を前所長からスケジュールに名前を連ねる順番に感謝と私からの御願いを心の中で唱えた。鈴木運送46名が終わると山一石油6名、そして我が家族5名に亡き父、義母、病床にいる母へと進み最期は自分への叱咤激励で終了。90分間水も飲まず、流れる汗も拭かず行った。

反省や後悔はたくさんある。怒りも随分味わったこの一年。でもどうにか皆が私に就いてきてくれたから何とか収まった。過去は取り返しがつかないが未来は今からいかようにも変化できる。

問題は大前提を見失わずやり抜く信念を持つことと「嘘」「偽」「人道に反しない事」だと思ふのです。私の大義は「借金を返済して、得た収入は公平に分ち合い、次の世代に会社を健全な状態で引き継ぐこと」

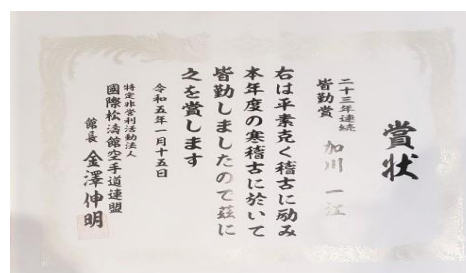
私は以前も書いたように世界遺産を巡る旅に出て海を見ながら「よき人生だった」とまっとうする事。コロナで折角かなえられかけていた健全経営化が足踏みしてしまいましたが、頼もしい事に平塚の所長が新年、小正月の頃から復活してくれそうです。出社は厳しいですが我社もリモート勤務化を採用して新しい風をどんすか吹かせようかともくろんでいます。本社でも昨年から大けがから復職してくれた運行管理者が慣れない事務処理も覚えてくれて今までおざなりになっていた事をしてくれています。

2023年は、是非今までとは違う仕事にもチャレンジして活性化させたいです。

古き良き時代の温かさは残しつつ、他社や特にバス業界での悲惨な事故も多くこれまで以上にきちんと義務づけられている点検や点呼、就労時間の問題を織り込んだオペレーションに変更していくと思ひますが、それは皆さんの命と会社を守るためだとご理解いただき是非とも担当者や私からの指示には聞く耳を持ち実施してくださいね!!

最期に2022年365日本当にご苦勞様でした！そして又来年是非とも一緒に夢の実現のためお仕事しましょうね♥

健やかな新年をお迎えください



2023年1月に寒稽古にも参加しました 奇しくも23年連続皆勤